

## 株主の皆さまへ

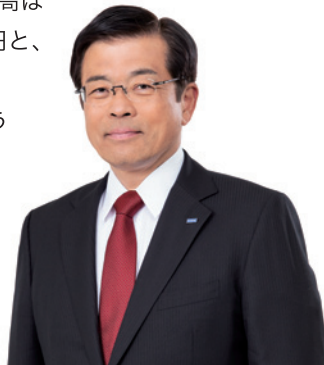
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年度第3四半期(2014年4月～12月)のブラザーグループの連結業績は、通信・プリンティング機器が堅調に推移したことに加え、中国のIT関連顧客向けの産業機器が好調で、売上高は前年同期比で増収となりました。営業利益は売上高の増加に加え、為替のプラス影響などもあり増益となりました。経常利益は営業利益の増加に加え、為替予約に係る決済差損が減少したことなどもあり増益となりました。四半期純利益は経常利益の増加に加え、賃貸用不動産の売却に伴う特別利益の計上や、税効果会計の影響による法人税等の減少などのため大幅増益となりました。

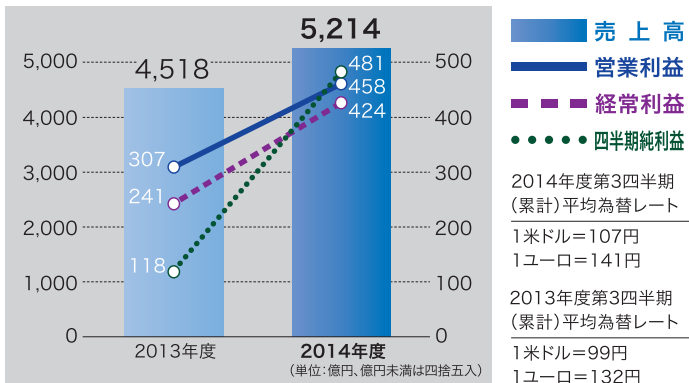
2014年度通期の業績予想につきましては、主にIT関連顧客からの需要拡大が続く産業機器の見通しを引き上げたことや、円安による為替のプラス影響に伴い、売上高は7,100億円、営業利益は550億円と、前回の予想を上回る見込みです。今後とも、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

小池利和



## 2014年度 第3四半期(累計)の業績概況



便 郵 便 郵

### 2014年度 通期の業績予想について

(単位:億円、億円未満は四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2014年度予想 '15 2/4発表 (対前回予想増減率)	7,100 (+1.4%)	550 (+3.8%)	515 (+5.1%)	535 (+4.9%)
2014年度予想 '14 11/4発表	7,000	530	490	510
2013年度実績	6,168	433	356	192

**売上高** 主にIT関連顧客からの需要拡大が続く産業機器の見通しを引き上げたことや、円安による為替のプラス影響に伴い、前回予想を上回る見通し

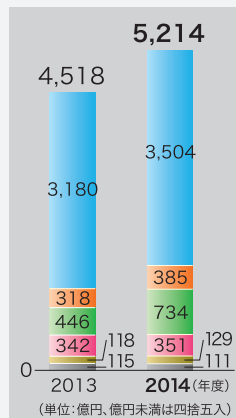
**利益** 売上高の増加見通しに伴い、営業利益・経常利益・当期純利益についても前回予想を上回る見通し

予想部分の為替レート 1米ドル=105円から115円に、1ユーロ=138円から130円に変更

この株主通信に記載されている事項には、将来についての予想に関する記述が含まれています。実際の業績はこれらの見通しと異なる結果がありうることをご承知おきください。

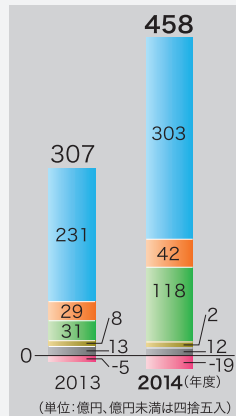
### 売上高 事業セグメント別

- P&S事業(プリンター、複合機、電子文具など)**  
海外市場での需要が堅調に推移し増収
- P&H事業(家庭用ミシンなど)**  
主に米州において販売が好調に推移し増収
- M&S事業(工業用ミシン、産業機器など)**  
IT関連顧客向け産業機器の好調により大幅な増収
- N&C事業(通信カラオケ、コンテンツサービスなど)**  
カラオケ店舗運営事業が堅調に推移し増収
- 工業用部品事業(減速機、歯車)**  
日本国内での需要が堅調に推移したことに加え、北米での事業強化に取り組み増収



### 営業利益 事業セグメント別

- P&S事業(プリンター、複合機、電子文具など)**  
増収効果および為替のプラス影響などにより増益
- P&H事業(家庭用ミシンなど)**  
増収に伴い増益
- M&S事業(工業用ミシン、産業機器など)**  
主に産業機器の増収に伴い大幅な増益
- N&C事業(通信カラオケ、コンテンツサービスなど)**  
売上構成の変化に加え、研究開発費増加により営業損失
- 工業用部品事業(減速機、歯車)**  
増収効果はあるものの、設備投資増加による減価償却費負担増により減益



- プリンティング・アンド・ソリューションズ(P&S)事業
- ネットワーク・アンド・コンテンツ(N&C)事業
- パーソナル・アンド・ホーム(P&H)事業
- 工業用部品事業
- マシナリー・アンド・ソリューション(M&S)事業
- その他事業

## 株主通信 第123期 第3四半期のお知らせ

※本通信は2014年9月末時点での株主の皆さまにお送りしておりますことをご了承ください。

## ブラザー工業株式会社

(証券コード:6448)

【株主名簿管理人】三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
電話/0120-232-711 (通話料無料)

①開く

ここからゆっくりはがしてご覧ください。  
万一ぬれた場合は十分に乾かしてからはがしてください。

## 業務用ヘッドマウントディスプレイ 「AiRScouter (エアスカウター)」の 次世代モデルを開発

ブラザーは、2012年より販売している業務用ヘッドマウントディスプレイ※1「AiRScouter WD-100G/100A」の次世代モデル「AiRScouter WD-200S」(仮)を開発しました。



AiRScouter WD-200S(仮)

映像の細部まで確認可能な高解像

度と、焦点距離を変更できるピント調整機能により、さらなる映像の見やすさを実現。また、汎用性の高いインターフェースを備え、多様な機器へ接続可能となりました。新開発のヘッドバンド方式は、ずれにくく自然な装着感に加え、ディスプレイを自由



AiRScouter装着イメージ

なポジションにしっかり固定できるため、さまざまな作業姿勢に対応し、眼鏡やゴーグルの上からでも使用できます。これらの機能向上により、教育や医療など、幅広い分野での活用を想定しています。2015年1月開催の「ウェアラブルEXPO」に参考出品し、多くの来場者の関心を集めました。

※1:頭部に装着するディスプレイ装置。実際の視野に重ねて、パソコンなどの接続した機器から出力された画面を見ることができる。

詳細は以下のWebページをご覧ください。

[http://www.brother.co.jp/news/2015/150107\\_airscouter/index.htm](http://www.brother.co.jp/news/2015/150107_airscouter/index.htm)

## プロジェクションマッピングイベント 「ブラザー グリーンクリスマス 2014」を開催



ブラザーアースの球体を生かした幻想的な映像

2014年12月20日(土)と21日(日)の2日間、白川公園(名古屋市)にて、東海地区最大級※1のプロジェクションマッピング※2イベント

「ブラザー グリーンクリスマス 2014」を名古屋市科学館と共催し、18,200名の方にご来場いただきました。本イベントでは、ブラザーが2011年から名古屋市のネーミングライツパートナーとなり命名権を取得している、世界最大のプラネタリウムドーム「Brother Earth(ブラザーアース)」の球体を含めた科学館の外壁をスクリーンに見立てて映像を投影。地球環境やクリスマスをテーマとした光と音による幻想的なプログラムが、観客の皆さんに大変好評でした。また、特設ブースにおいて、ブラザーグループの製品やサービス、環境保全活動の紹介なども行いました。

ブラザー製プリンターで  
写真を印刷し、プレゼント



特設ブースでの撮影イベント

※1:ブラザー調べ。2014年11月20日現在。東海地区(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県)で開催された、プロジェクションマッピングを利用したイベントの投影面積において。  
※2:建物や物体、空間の形状に合わせ高精細の映像をプロジェクターで投影することにより、特殊な視覚効果を生む映像表現技術のこと。